

<教育利用> ⑥国語科「心が動いたことを十七音で表そう」

事前準備

- ① 児童が作成した俳句をMicrosoft Formsで回収
- ② Copilotを利用して、修正のポイントを記載した個別のアドバイスを作成

学びを深めるために

必要に応じて、Teamsで共有された季語の一覧を参照したり、インターネットで調べたりする。



オノマトペの例が知りたいときなどは、指導者によるCopilotへのプロンプトの代理入力により、アドバイスを返却する。



児童の反応

- ・生成AIからのアドバイスは、納得できない部分もあったけれど、友達と相談して、いくつか参考にしました。
- ・オノマトペの例をたくさん出してくれてよかった。「切れ字」などの難しいアドバイスは、自分なりに調べることができました。



授業の流れ

1 生成AIからのアドバイスを確認

指導者がCopilotを利用して作成したアドバイスを確認する。近くの友達と交換して、アドバイスの違いを比較する。



2 俳句の表現を工夫する

Copilotや友達からのアドバイスを参考にして、俳句の表現を工夫する。
わからないことがあれば、必要に応じて、Teamsで共有された季語の一覧を参照したり、インターネットで調べたりする。
友達へアドバイスをする際は、自分の考えの根拠を明らかにして説明する。



3 自分の考えをまとめる

表現を工夫する際に、Copilotや友達からのアドバイスのどの部分を参考にしたのかを明らかにして、学習した内容を振り返る。

